

## 防災・消防

管内では、地震、津波や大雨、暴風、波浪などの気象災害が多数発生しており、全道でも有数の災害多発地域です。

また、日高山脈では毎年多数の山岳遭難事故が発生し、人的被害も後を絶ちません。

災害から尊い人命を守るためには、ハード面の対策とともに、自助、共助、公助によるソフト面での対策が重要です。

このため、防災教育、消防団活性化、自主防災組織の結成促進や地域防災マスターの育成などにも力を入れています。

管内の消防は、日高西部、日高中部、日高東部の3消防組合が設置され、年々充実強化が図られています。

平成29年中の火災発生件数は前年より2件少ない37件で、死者は2名、負傷者はありませんでした。主な火災原因は、ストーブ、配線器具、衝突の火花などでした。



地震津波訓練でのシェイクアウトの様子



浦河高校で行われた防災学習の様子



日高町で開催した地域防災マスター認定研修会の様子

### ■火災発生状況の推移(日高管内)

区分	件数	損害額 (百万円)	焼損面積		死者	負傷者
			建物(m <sup>2</sup> )	林野(a)		
25年	34	19	1,416	3	1	5
26年	42	11	1,540	89	1	4
27年	23	15	916	0	2	1
28年	39	20	1,788	50	0	3
29年	37	22	2007	325	2	0

### ■近年の主な災害発生状況(日高管内)

年月日	災害名	被害状況	被害総額 (百万円)
平成18年10月6日～8日	暴風波浪等	重傷1、軽傷1、一部破損80、農業用施設等被害59、土木被害47、水産被害276、林業被害187、商工被害45、公立文教被害7、社会教育施設被害16、社会福祉施設被害1、その他9	1,416
平成19年1月6日～8日	暴風	半壊14、一部破損151、農業用施設等被害526、土木被害23、水産被害53、林業被害66、衛生被害3、商工被害43、公立文教被害21、社会教育施設被害7	412
平成20年7月23日	大雨洪水	床上浸水1、床下浸水28、農地・農作物被害147ha、農業用施設等被害109、土木被害415、林業被害90、衛生被害10、商工被害1、公立文教施設被害1、社会福祉施設被害2	634
平成23年3月11日	東北地方太平洋沖地震	M9.0(浦河震度4)避難指示4町6,205世帯、避難勧告2町2,296世帯、自衛隊災害派遣4町、住家半壊4、一部破損1、床上浸水35、床下浸水50、非住家99、土木被害32、水産被害530、商工被害25、社会福祉施設被害2	3,670
平成24年11月26日～27日	暴風	重傷1、一部破損29、農業用施設等被害363、土木被害16、水産被害55、林業被害3、衛生被害2、商工被害11、文教施設被害13、社会教育施設被害7、社会福祉施設被害6	305
平成25年9月16日	台風18号	床上浸水2、床下浸水10、農業被害68、土木被害281、水産被害9、林業被害37、文教被害5、社会教育施設被害3、社会福祉施設被害2	593
平成28年8月	台風7号、11号、9号、10号	軽傷1、全壊2、半壊2、一部破損7、床上浸水54、床下浸水247、非住家29、農地・農作物238ha、農業用施設等1,050、土木被害1,016、水産被害308、林業被害151、衛生被害32、商工被害47、公立文教施設被害11、社会教育施設被害4	5,514
平成29年9月18日	台風18号	軽傷1、一部破損9、農地・農作物211ha、農業用施設等33、土木被害26、水産被害19、林業被害2、商工被害1、公立文教被害4、社会教育施設被害2	78